

壬申の乱と

万葉の時代の伊賀

期間：令和元年9月3日(火)～10月18日(金)

土曜、日曜、祝日を除く9時から16時30分

場所：■名張市役所1階市民ホール

テーマ「大来皇女と夏見廃寺の時代」

■伊賀市役所1階市民エントランスホール

テーマ「伊賀の国府と国分寺」

■県伊賀庁舎2階県民ホール

テーマ「伊賀の古代寺院」



里中満智子「大海人皇子」『天上の虹』より（伊賀市役所会場）

主催：名張市・伊賀市 三重県（伊賀地域防災総合事務所、斎宮歴史博物館、三重県埋蔵文化財センター）

協力：三重県総合博物館MieMu

672年におこった壬申の乱は、天智天皇の弟の大海人皇子と、息子大友皇子との戦いで、奈良・滋賀・三重の各地で1か月間にわたって繰り広げられた古代最大の戦いです。この戦いに勝利した大海人皇子（のちの天武天皇）は、娘大来（大伯）皇女（おおくのひめみこ）を伊勢神宮に遣わしました。

伊賀地域は、大友皇子の母伊賀采女宅子娘（いがのうねめやかこのいらつめ）の出生地とされ、大来皇女が発願した昌福寺と考えられる夏見廃寺が所在するなど、壬申の乱の戦いの場となっただけでなく、歴史の場面で重要な地域でした。

「令和」の出典となった『万葉集』が改めて注目を集めている今、名張市・伊賀市・三重県が連携し、万葉の時代の伊賀地域の魅力をテーマ展示により紹介します。

【主な展示品】 ※名張市役所会場、伊賀市役所会場、県伊賀庁舎会場に分散して展示しています
9月24日(火)に名張市役所会場、県伊賀庁舎会場の展示品の一部を入れ替えます



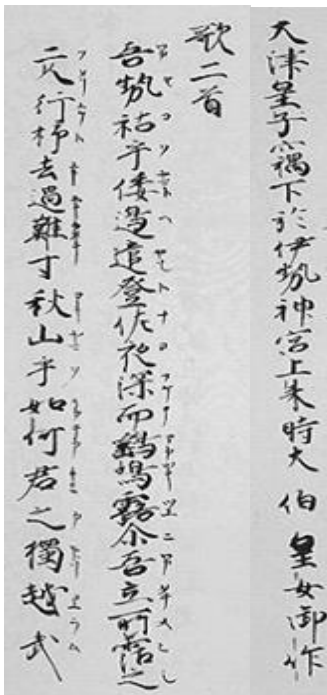
財良寺跡出土軒丸瓦
(県伊賀庁舎会場 9/3~9/23)



里中満智子「大伯皇女」
『イラスト古典 万葉集』より
複製原画（県伊賀庁舎会場）
（※別原画 名張市役所会場）



夏見廃寺出土埴仏
レプリカ(名張市役所会場)
(※別遺物 県伊賀庁舎会場)



大伯皇女の歌（部分）
『万葉集巻二』
(西本願寺本複製)
(名張市役所会場)



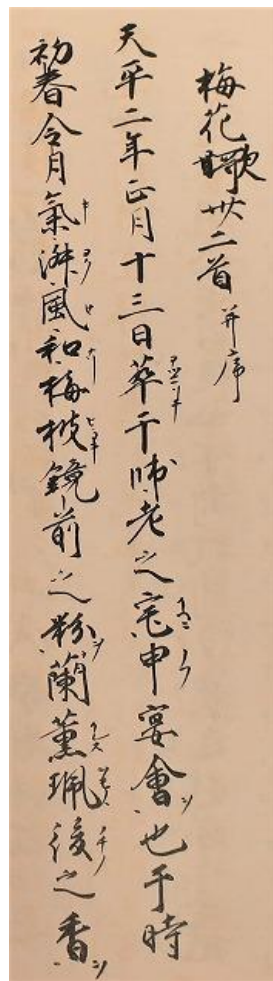
伊賀国分寺跡出土軒平瓦
(伊賀市役所会場)



伊賀国庁跡出土土器
(伊賀市役所会場)



三田廃寺出土
軒平・軒丸瓦
(県伊賀庁舎会場)



元号「令和」出典（部分）
『万葉集巻五』(西本願寺本複製)
(名張市役所会場 9/3~9/23、
県伊賀庁舎会場 9/25~10/18)

※出土木簡や『万葉集』、『日本書紀』などでの「おおくのひめみこ」の漢字表記は、「大来」「大伯」の両方がありますが、里中満智子氏は「大伯」を齋宮歴史博物館では「大来」を採用しています。

三重県埋蔵文化財センター、齋宮歴史博物館、三重県総合博物館MieMuに行こう！

■三重県埋蔵文化財センター（多気郡明和町竹川 503 ☎0596-52-1732）

『ありがとう「平成」~平成の発掘セレクト30~』（8/24~9/23）齋宮歴史博物館

■齋宮歴史博物館（多気郡明和町竹川 503 ☎0596-52-3800）

『東雲の齋王 大来皇女と壬申の乱』（10/5~11/10）齋宮歴史博物館

■三重県総合博物館MieMu（津市一身田上津部田 3060 ☎059-228-2283）

『三重の仏像~白鳳仏から円空まで~』（10/5~12/1）三重県総合博物館

名張市役所、伊賀市役所、
県伊賀庁舎の各展示会場
に設置している解説シート
を各館展覧会開催中に受
付へ提示すると、各館企画
のプレゼント(ステッカー、
缶バッジ等)がもらえるよ！